

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年04月11日

計画の名称	佐伯市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和03年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	佐伯市												
計画の目標	調査対象となる5か所の大規模盛土造成地について、安全確認の結果、危険性が明らかになった盛土造成地については、対策工事にむけて取り組みを進めるとともに、調査結果を踏まえ、住民等も参画する盛土造成地の観測体制の構築を加速化させる。 令和3年度は、第二次スクリーニング計画の作成（現地踏査、優先度評価）を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3	A	3	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値	最終目標値 (R3末)
1	調査対象となる5か所の大規模盛土造成地の第二次スクリーニング計画の作成（現地踏査、優先度評価） 第二次スクリーニング計画の作成を行う。	0か所	か所	5か所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	佐伯市	直接	佐伯市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	変動予測調査	佐伯市鶴岡、弥 生、本匠、宇目						3		未策定	
												小計						3		
												合計						3		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本市独自に実施 計画の成果目標（定量的指標）を基に実績値の数値と比較し、評価を行う。	令和4年度
	公表の方法
	佐伯市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	調査対象となる5か所の大規模盛土造成地の第二次スクリーニングに向けた計画を作成した。 また、住民説明会を実施したことにより、宅地耐震化への理解と防災意識の向上を促すことができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後は、専門家の意見を取り入れながら詳細な調査又は経過観察を実施していく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終 目標値	5か所	目標達成
	最終 実績値	5か所	